

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	神経内科
2	診療科紹介	自治医科大学神経内科の目指すところは、最高レベルの診療の実施、神経内科若手医師の育成、最先端の臨床神経学的研究の遂行です。これらはそれぞれ孤立して行われるのではなく、互いに有機的な関連を持って実施されるのが理想です。神経内科診療を通して新たな研究テーマを見出し、研究成果が診療に反映される、そしてこのような活気ある環境の中で若手神経内科医師が育ち、より優れた診療と研究を発展させていく、という良循環が生まれることを目指しています。
3	臨床研修指導医	藤本 茂、田中 亮太、小出 玲雨、益子 貴史、松園 構佑、阿南 悠平、小澤 忠嗣、鈴木 雅之、渡邊 輝、軽部 梓、植木 千絵、関口 和正、加倉井 綾香、森 昭人、斎藤 和弘、石川 未和子、小澤 忠嗣、小澤 美里
4	研修概要（特徴）	脳血管障害から神経難病まで多数の症例を経験し、神経疾患診療の基本的知識と技術を身に付けることを目指す。また、最先端の臨床神経学的研究に参加することも可能。
5	研修内容（方略）	意識障害、めまい、頭痛の鑑別などの基礎知識、神経学的診察、脳脊髄画像の読影、腰椎穿刺などの基本手技、脳梗塞急性期治療、抗てんかん薬、抗パーキンソン病薬の使用法など。
6	到達目標	(1)一般目標（GIO）：病歴聴取、一般内科学的診察に加え、正確な神経学的所見が取れる。さらにその神経学的所見から病巣部位を同定し、鑑別疾患を挙げられる。
		(2) 個別目標（SBO）：適切な検査がオーダーできる。急性期の脳血管障害の治療と全身管理ができる。腰椎穿刺が施行できる。CT、MRI、脳波、神経伝導検査、筋電図などの所見を正確に読み取れる。
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	病棟
7-2	月曜日（午後）	病棟 16:00より脳血管障害カンファレンス、18:30より医局会
7-3	火曜日（午前）	病棟 7:45より脳血管障害カンファレンス（脳神経外科と合同）
7-4	火曜日（午後）	病棟
7-5	水曜日（午前）	病棟
7-6	水曜日（午後）	病棟 15:00よりチャートラウンド、病棟回診
7-7	木曜日（午前）	病棟
7-8	木曜日（午後）	病棟
7-9	金曜日（午前）	病棟
7-10	金曜日（午後）	病棟
8	経験できる症例	脳梗塞、脳出血、髄膜炎、脳炎、パーキンソン病、アルツハイマー病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、ギラン・バレー症候群、重症筋無力症、筋ジストロフィー、片頭痛、てんかんなど。
9	指導医からのメッセージ	一般内科医としての基礎的研修、および神経内科の初期研修の場として、きめ細かなサポート体制で取り組んでゆきます。